

日本語のアクセントやイントネーションを観察しよう

●声がどんなふうにあがったり下がったりしているかについて考えてみましょう。

1)

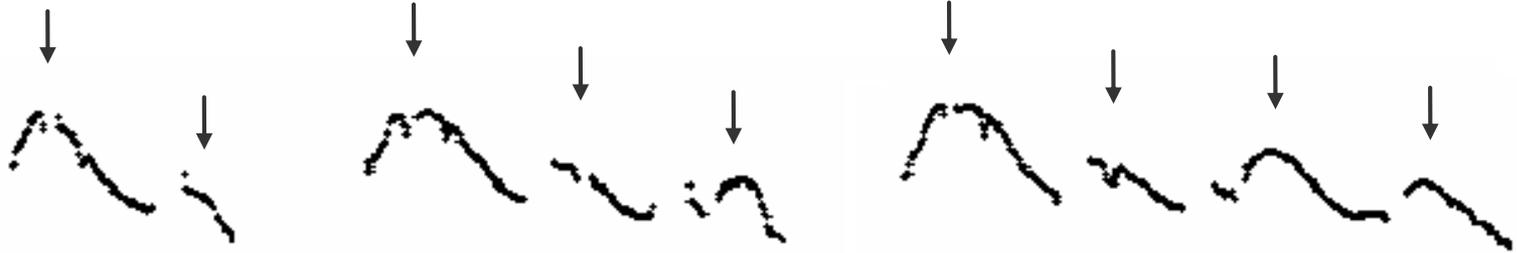
①めぐろのそば ②めぐろのそばのそばや ③めぐろのそばのそばやのおばあさん

2)

①ぎんざのおばさん ②ぎんざのおばさんのこども ③ぎんざのおばさんのこどものともだち

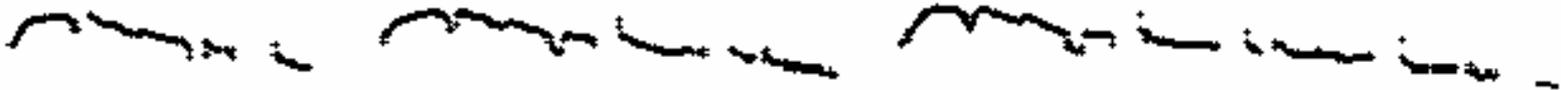
●観察しよう(解答)

1)



①めぐろのそば ②めぐろのそばのそばや ③めぐろのそばのそばやのおばあさん

2)



①ぎんざのおばさん ②ぎんざのおばさんのこども ③ぎんざのおばさんのこどものともだち

1)アクセント核がある場合、2拍目以降のアクセント核は抑えられてダウンステップする(山のようになる)

2)アクセント核がない場合、フラットになる(丘のようになる)

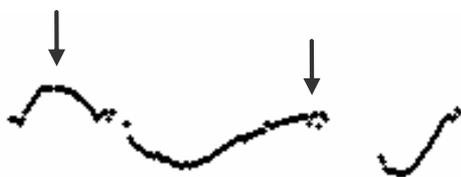
3)

①なにかみえますか

②なにがみえますか

●観察しよう(解答)

3)



① な[↑]にか[↑]みえま[↑]すか



② な[↑]にか[↑]みえま[↑]すか

- ①は、「見えるかどうか」を聞いているので、「見えますか」に**フォーカス**があり、ここで声上がる。「なにか」と「みえますか」2つのフレーズ
- ②は、「見えるものは何か」を聞いているので、「何が」に**フォーカス**があって、ピークはひとつでそのまま下がる。

フレージング

- 1) 文の意味を理解し、句切りを入れる
- 2) (聞きながら)ピッチカーブを描く(「へ」の字にする)
(山のようか丘のようか)
- 3) (アクセント辞典を使って)
フレーズの中の最初のアクセント核を見つける

いなかのひとたちは、がいこくじんがにほんごをはなすと、びっくりします。

1. 長文でフレーズングしてみよう 「日本に来てから」

にほん き にねんいじょう
日本に来てから、もう 2年以上たちました。

フレーズングの手順

- 1) 句切りを入れる
- 2) 「へ」の字のピッチカーブ
- 3) アクセント
(2と3は逆でもいい)

そのあいだにいろいろなところ^{りょこう}に旅行しましたが、春休み^{はるやす い}に行った

なら^な みやじま^{みやじま} ながさき^{ながさき} おも^{おも} で^で のこ^{のこ}
奈良と宮島と長崎がいちばん思い出に残っています。

ひと^{ひと} がいこくじん^{がいこくじん} にほんご^{にほんご} はな^{はな}
いなかの人たちは、外国人が日本語を話すときびっくりします。

わたし^{わたし} にほんご^{にほんご} はな^{はな} す^す ひと^{ひと}
私が日本語を話したり、みそしるが好きだと言うと、たいていの方は、

にほんご^{にほんご} の^の き^き
「日本語がしゃべれるの。それにみそしるも飲むの。」と聞きます。

わたし^{わたし} が「ええ、ねぎのみそしるとなつとうが大好きなんです。」^{だいす}

こた^{こた} め^め まる^{まる}
と答えると、みんな目を丸くします。

2) ピッチカーブ

- ・きれいに付ける必要はない
- ・ポイント:「へ」の字にする
- ・山(有核)か丘(無核)か
:これもmustでない

日本に来てから、 / もう / 2年以上たちました。 // そのあいだに /

いろいろなところに旅行しましたが、 / 春休みに行った / 奈良と / 宮島と /

長崎が / いちばん 思い出に残っています。 //

いなかの人たちは、 / 外国人が日本語を話すと / びっくりします。 // 私が (/

日本語を話したり、 / みそしるが好きだと言うと、 / たいていの人は /

「日本語がしゃべれるの。 / それに / みそしるも飲むの。」 / と聞きます。 //

それで私が / 「ええ、 / ねぎのみそしると / なっとうが / 大好きなんです。」 /

と答えると、 / みんな / 目を丸くします。 //

注:「山」がほとんど、「丘」は「そのあいだに」「宮島と」「私が」「それに」「それで私が」「みんな」

3) フレーズング (解答)

にほん き 日本に来てから、/ もう / にねんいじょう 2年以上たちました。//

そのあいだに / いろいろなところ^{りょこう}に旅行しましたが、^{はるやす}春休みに行った /

な^ら奈良と / みやしま 宮島と / ながさき 長崎が / おも で のご^こいちばん思い出に残っています。//

いなか^{ひと}の人たちは、^{がいこくじん}外国人が^{にほんご}日本語を^{はな}話すと / ^{びく}びっくりします。//

わたし ^{にほんご} が日本語を^{はな}話したり、^{みそ}みそ^すするが^す好きだ^すと言うと、^{たいてい}たいてい^{ひと}の人は、/

^{にほんご}「日本語が^{しゃべ}しゃべれるの。/ ^{それ}それに / ^{みそ}みそ^のも^の飲むの。」 / ^きと聞きます。//

それで ^{わたし}私^がが / 「ええ、 / ^{ねぎ}ねぎ^{のみそ}のみそ^{する}すると / ^なな^{どう}どう^がが / ^{だいす}大好き^{なんです}なんです。」 /

と^{こた}答^ええると、 / ^{みんな}みんな / ^め目^{まる}目を丸く^{します}します。//

読み間違い・長すぎる・・・


ににっぽんにきてから、もうにねんいじょうたちました。


そのあいたにいろいろなところじょこうしましたが、はるやすみにいったならとみやまとながさがいちばんおもいでにのこっています。


いなかのひとたちは、がいこくじんがにほんごをはなすとびっくりします。


わたしがにほんごをはなたり、みそじるをすきたという、たいていのひとは、にほんごがしゃべれるの？


それにみそじるもめむの？


とききます。


それでわたしが、ええ、おきのみそしるとなとうがたいますきなんです。


とこたえと、みんなめをまるくします。


にほんにきてから、もうにねんいじょうたちました。


そのあいだに、いろいろなところりょこうしましたが、はるやすみにいったならとみやじまとながさきがいちばんおもいでにのこっています。


いなかのひとたちは、がいこくじんがにほんごをはなすとびっくりします。

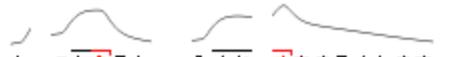

わたしがにほんごをはなしたり、みそしるをすきたという、たいていのひとは、にほんごがしゃべれるの？


それにみそしるものむの？


とききます。

ひらがな・句切り...


それでわたしが、ええ、ねぎのみそしるとなっとうがだいですきなんです。


とこたえると、みんなめをまるくします。

2. 規則性のあるアクセント型 (覚えると効率的)

① 複合名詞のアクセント

- 後部語の拍数によって異なるが規則性がある。
前部語は平板型になる

1 後部語が3, 4拍平板式は後部語1拍目にアクセント核

例: コクサイカ 'ンケイ

2 後部語が3, 4拍起伏式は後部語アクセント核が残る

例: シンニュウシャ 'イン、ミートソーススパゲ' ッティ

3 後部語が1, 2拍は前部語の最終拍にアクセント核または全体が平板型になる

例: よこはま 'し にほんご

ゆれもある:

「赤巻紙」は「あかま 'きがみ」か「あかまき' がみ」か？

「成田国際空港」は「な 'りたこくさいく' うこう」か「なりたこくさいく 'うこう」か？

②動詞のアクセント

- 平板型か次末拍にアクセント核(－2型)、たまに語末から3拍目(－3型)。活用形によってアクセント型が決まっている。

- 1 平板型: 行く、聞く、知る、変える
－2型: 食べる、読む、来る、見る、分かる
－3型: 帰る、返す、入る、通る…(連母音)

ゆれ: 「カンガ'エル」か「カンガエ'ル」か?
「マチガ'エル」か「マチガエ'ル」か?

複合語は－2型であることが多い

ゆれ: 「タベハジメ'ル」か「タベハジメル」か?

- 2 平板型: いって いかない いけ'ば いかな'ければ
－2型: た'べて たべ'ない たべ'れば たべ'なければ
－3型: か'えって かえら'ない か'えれば かえら'なければ

T1 簡単辞書より

II 動詞のアクセント活用表

上段は基本の形、下段は許容され、よく使われている形です。

	調べたい形	平板型動詞	- 2型動詞
〇〇ます	～ます	はこびます	つくります
	～かた	はこびかた	つくりかた
		はこびかた	つくりかた
	～にいく	はこびにいく	つぐりにいく
	～たい	はこびたい	つぐりたい
		はこびたい	つぐりたい
	～なさい	はこびなさい	つぐりなさい
	～ながら	はこびながら	つぐりながら
		はこびながら	つぐりながら
	お～する	おはこびする	おつぐりする
～そうだ	はこびそうだ	つぐりそうだ	
〇〇て	〇〇て	はこんで	つぐって
	ください	はこんでください	つぐってください
	いる	はこんでいる	つぐっている
	もいい	はこんでもいい	つぐってもいい
	はいけない	はこんではいけない	つぐってはいけない
	みる	はこんでみる	つぐってみる
	いく	はこんでいく	つぐっていく
	あげる	はこんであげる	つぐってあげる
	もらう	はこんでもらう	つぐってもらう
	くれる	はこんでくれる	つぐってくれる
〇〇た	〇〇た	はこんだ	つぐった
	あとで	はこんだあとで	つぐったあとで
	り	はこんだり	つぐったり
	ら	はこんだら	つぐったら
	ほうがいい	はこんだほうがいい	つぐったほうがいい
	まま	はこんだまま	つぐったまま

	調べたい形	平板型動詞	- 2型動詞	
〇〇る	〇〇る	はこぶ	つぐる	
	ことができる	はこぶことができる	つぐることができる	
	と (仮定)	はこぶと	つぐると	
	とおもう	はこぶとおもう	つぐるとおもう	
		はこぶとおもう	つぐるとおもう	
	とき	はこぶとき	つぐるとき	
		はこぶとき	つぐるとき	
	ときに	はこぶときに	つぐるときに	
		はこぶときに	つぐるときに	
	ので	はこぶので	つぐるので	
かもしれない	はこぶかもしれない	つぐるかもしれない		
だろう	はこぶだろう	つぐるだろう		
	はこぶだろう	つぐるだろう		
らしい	はこぶらしい	つぐるらしい		
	はこぶらしい	つぐるらしい		
〇〇ない	〇〇ない	はこばない	つぐらない	
	と	はこばないと	つぐらないと	
	てください	はこばないてください	つぐらないてください	
		はこばなければならぬ	つぐらなければならぬ	
	ほうがいい	はこばないほうがいい	つぐらないほうがいい	
	で	はこばないで	つぐらないで	
	〇〇ば	〇〇ば	はこべば	つぐれば
	可能形		はこべる	つぐれる
使役形		はこばせる	つぐらせる	
使役受身形		はこばれる	つぐられる	
		はこばせられる	つぐらせられる	
		はこばされる	つぐらされる	

③外来語のアクセント

1 -3型が多い

例：バナナ、アイスクリーム、チョコレート・・・

ただし、-3拍目に特殊拍があると-4型に

例：ラーメン、アップル、ボランティア・・・

2 4拍語、縮約形は平板型：アメリカ、オランダ、

例：ラジカセ、デジカメ、コンビニ、パワステ・・・

3 平板型に変化するものが多い

例：モニター、ツール、ドラム

ネット(使い分け)

ゆれ：レポート(レポ'ート)

アニメ(ア'ニメ) ドラマ(ド'ラマ)

④ 形容詞アクセント

平板型か－2型だが、ゆれが多く、－2型になる傾向がある(単独、名詞がついても) 動詞と同じように活用形によってアクセントが決まっているが、ゆれも多い。

- 1 平板型: 赤い(服)、おいしい(ケーキ)、あかるい(へや)
－2型: 若い(人)、高い(本)、青い(空)、面白い(映画)

ゆれ: おいしい。 → おいし'い。
おいしいケ'ーキ → おいし'いケ'ーキ

- 2 平板型: おいし'い。 おいし'かった おいし'くない おいし'くなかった
 おいしい。 おいし'かった おいしくな'い おいしくな'かった

－2型: わか'い。 わか'かった わか'くない わか'くなかった
 わか'い。 わ'かかった わ'かくない わ'かくなかった

Ⅲ イ形容詞のアクセント活用表

上段は規範的な形（アクセント辞書に掲載されている形）、下段はよく使われている簡単な形です。（使い方は p. 2 を参考にしてください）

	調べたい形	平板型イ形容詞	- 2 型イ形容詞
〇〇い	～。	あかい。	あおい。
		あかい。	
	です	あかいです	あおいです
	+名詞	あかい花	あおい花
	でしょう	あかいでしょう	あおいでしょう
		あかいでしょう	
	とおもう	あかいとおもう	あおいとおもう
		あかいとおもう	
と（仮定）	あかいと	あおいと	
	あかいと		
だろう	あかいだろう	あおいだろう	
	あかいだろう		
らしい	あかいらしい	あおいらしい	
〇〇くて	～、	あかくて、	あおくて、
			あおくて、
	もいい	あかくてもいい	あおくてもいい
			あおくてもいい
	もかまわない	あかくてかまわない	あおくてかまわない
			あおくてかまわない
はいけない	あかくてはいけない	あおくてはいけない	
		あおくてはいけない	
はだめだ	あかくてはだめだ	あおくてはだめだ	
		あおくてはだめだ	
も、	あかとても	あおとても、	
		あおとても、	

〇〇く	～、	あかく	あおく
	なる	あかくなる	あおくなる
			あおくなる
	する	あかくする	あおくする
			あおくする
	ありません	あかくありません	あおくありません
			あおくありません
	ありませんでした	あかくありませんでした	あおくありませんでした
			あおくありませんでした
	ない	あかくない*	あおくない
あおくない			
なかった	あかくなかった*	あおくなかった	
		あおくなかった	
〇〇く	なさそうだ	あかくなさそうだ*	あおくなさそうだ
			あおくなさそうだ
	ないそうだ	あかくないそうだ*	あおくないそうだ
			あおくないそうだ
なければならぬ	あかくなければならぬ*	あおくなければならぬ	
		あおくなければならぬ	
なくてもいい	あかくななくてもいい*	あおくなってもいい	
		あおくなってもいい	
〇〇く	かった	あかかった	あおかった
			あおかった
	かったら	あかかったら	あおかったら
			あおかったら
ければ	あかければ	あおければ	
		あおければ	
そうだ	あかさうだ	あおさうだ	
		あおさうだ	